

平成 22 年度

広島大学理学研究科 数学教室談話会

平成 22 年 10 月 5 日 (火) 午後 1 時
広島大学理学部 B 棟 7 階 B707 教室

滝本 和広 氏 (広島大学大学院理学研究科)

On the removability of singular sets for solutions to fully nonlinear PDEs

複素関数論における次の結果は Radó の定理として知られている :

Ω を \mathbb{C} の領域, f を Ω 上の複素数値連続関数とする . このとき, f が $\Omega \setminus f^{-1}(0)$ 上で正則ならば, f は Ω 全体で正則である .

本講演では, 完全非線形な 2 階楕円型・放物型偏微分方程式に対しても Radó 型の除去可能性定理が成立することの解説を中心に, 完全非線形偏微分方程式に対する特異点・特異集合の除去可能性定理に焦点を当て, それらに関する講演者の研究を紹介する .

同日午後 2 時より小会議室 (B708) において講演者を囲んでのお茶会を開きます。お気軽にご参加ください。

問合せ先:

広島大学理学研究科数学教室談話会係

〒 739-8526 東広島市鏡山 1-3-1

電話: 082-424-7346 (西森)

email: nishimor@math.sci.hiroshima-u.ac.jp

最新の教室情報はホームページをご覧ください。

<http://www.math.sci.hiroshima-u.ac.jp/>